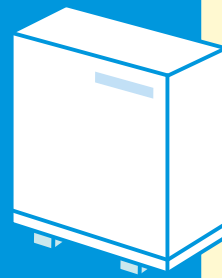


DRに対応可能な **小規模業務産業用蓄電システム**の導入を支援します



本事業は、再生可能エネルギーの最大活用と電力需給の安定化を目的とし、電力需給パターンを変化させるディマンドレスポンス(DR)へ活用可能な小規模業務産業用蓄電システム(蓄電池PCSの合計出力100kW未満)の新規導入を支援します。

補助対象設備



高圧以上の需要側(工場、ビル等)に新規で導入される蓄電システム\*

※セル、モジュール等の一部を更新するものは対象外となります。



蓄電容量が20kWを超える且つ蓄電池PCSの合計出力が100kW未満

その他にも補助対象と要件がございますので詳細は公募要領をご確認ください。

補助対象経費

- 設計費\*
- 蓄電システムを構成する設備費
- 工事費・据付費

※実施設計に要する経費のみ

補助率

1/3 以内

補助金額

最大

1,500 万円(1申請あたり)

全体スケジュール

公募期間

2026年3月24日(火) → 10月30日(金)

交付決定

随時 交付申請受付からおおよそ3~6週間程度の審査期間を予定

事業期間

交付決定日~2027年2月1日(月)

申請

審査

事業期間

事業完了 /

2027年

2月1日(月)まで

事業開始

発注

設置

検収

支払い

交付決定日

※契約、発注等は必ず交付決定後に行ってください。

交付決定前に契約、発注等を行った場合は補助対象外となります。

## 事業スキーム

### アグリ型

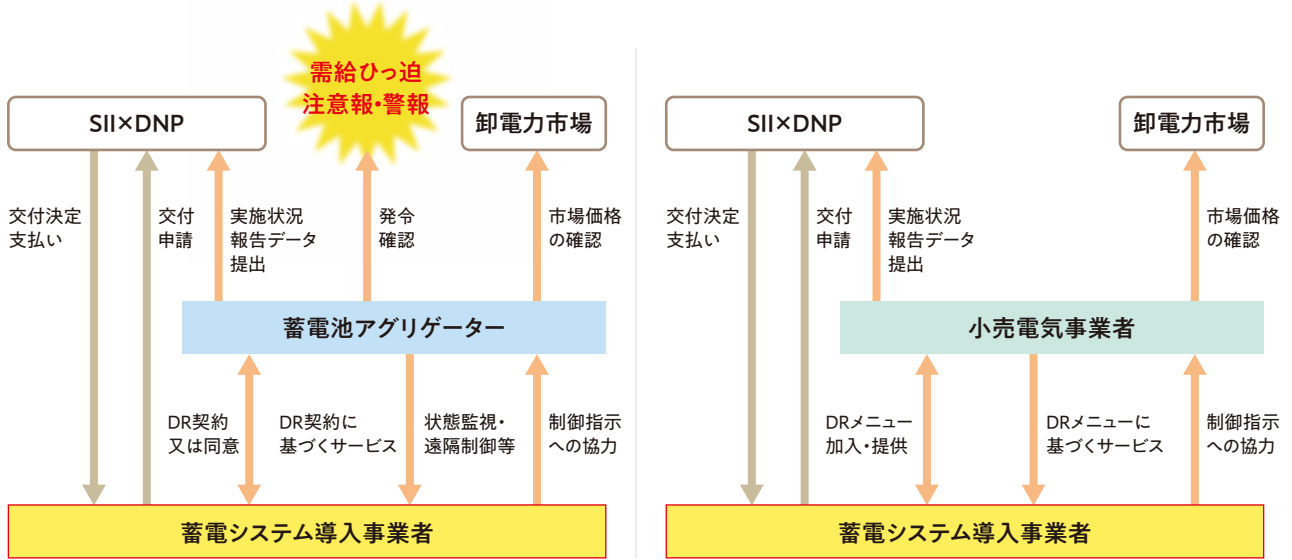
蓄電池アグリゲーターとDR契約を行い、蓄電池アグリゲーターが蓄電システムの遠隔制御や制御指示等を行うパターン。

本事業では、以下の二つのパターンのどちらかで申請をする必要があります。

← DRに関する手続き  
← 補助金の申請に関する手続き

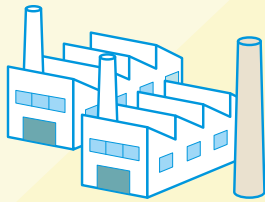
### 小売型

小売電気事業者が提供するDRメニューに加入し、電力需給をコントロールするパターン。



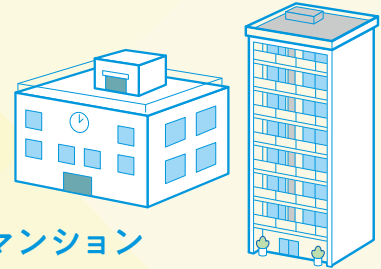
## 導入事例

(導入施設や取り組み事例)



### 1 工場・生産施設

- ✓ **DR収益**  
小売電気事業者からの指令で充放電し、インセンティブを獲得。
- ✓ **ピークカット**  
電力消費のピーク時に放電し、契約電力・電気料金を抑制。
- ✓ **BCP対策**  
停電時の重要ラインのバックアップ電源として活用。



### 2 学校・マンション

- ✓ **社会貢献**  
電力需給ひっ迫時に蓄電池を活用し、社会貢献と対価を獲得。
- ✓ **BCP対策**  
災害時にエレベーターや給水ポンプ、避難所の電源を確保。
- ✓ **コスト削減**  
共用部や校舎の電力ピークを抑制し、基本料金を削減。

問合せ先 一般社団法人 環境共創イニシアチブ DR業務産業用蓄電池事業担当

TEL **03-6281-5085**

※受付時間は10:00~12:00、13:00~17:00(土日祝除く)  
※通話料がかかりますのでご注意ください

詳細はホームページ・  
公募要領をご覧ください。



MAIL [dr\\_ess\\_shinsa@sii.or.jp](mailto:dr_ess_shinsa@sii.or.jp)

[https://sii.or.jp/DRchikudenchi\\_gyousan07r/](https://sii.or.jp/DRchikudenchi_gyousan07r/)